

2011年11月22日

トゥールチャン小学校 洪水影響視察報告書

プノンペン事務所
調整員 浦田 富貴美

開校日：2010年11月18日

視察日：2011年11月17日（木） 7:30am~8:15am

場 所：コンポンチャム州バティエイ郡バティエイ地区トゥールチャン村

贈呈者：しょうがっこうを おくる会様

建設担当：ネイ・ソナ

1、 洪水の影響

- ・国道から右折してすぐから土の砂利道になりますが、これまでの洪水の影響で、あちこちに穴があき、道もでこぼこしていました。そのため、学校まで普段は車で20分程度ですが、その倍の40分かかりました。また、1箇所、まだ浸水したままの状態のところがありました。幸いに、かなり浅く、川の水が流れているだけの状態でしたので、4駆のASACの車では何とか通過することができました。
- ・道沿いには、浸水した場所から避難している家族が数家族いました。また、ある家族は、ちょうど家にもどるため荷物を片づけていました。
- ・学校は、ひざの高さまで浸水していたそうです。しょうがっこうをおくる会様から贈呈していただいた図書館棟は、高床式のスタイルをとっていたため、階段までは浸水しましたが、教室の中までは浸水していませんでした。
- ・校舎も洪水の水の影響を受けて、ひびが入った箇所は見受けられませんでした。ただ、ボートで行き来をしていた関係で、ボートの先が外の壁の角にあたり、2cmくらい角が削れているところがありましたが、校舎への影響は特にはないようです。
- ・水が引き、2日前から、やっと学校を再開できたそうです。通常であれば、新学期は、10月1日から開始されます。それが、今年は洪水の影響で、11月15日からとなり、約1か月半遅れています。
- ・8、9月の2ヶ月間の学年末の休みから、さらに1か月半の休みだったため、教室内や戸棚が埃をかぶったままでした。まだ掃除をしている段階で、掃除が行きとどいていない状態だそうです。
- ・図書室の本や教科書も、上にあげて保管していたため、水の影響等は受けていないとのことでした。

2、 校長先生の話

- ・図書館棟は、高床式で建設して頂いたため、洪水の影響を受けませんでした。
- ・1年立ちますが、校舎に問題はありません。
- ・ASACが、トイレ指導をしてくれた影響で、特に高学年の女の子がトイレをきれいに使いたいと、毎日、きれいに掃除してくれています。
- ・昨年、図書室ができたおかげで、子どもたちが本を読むことを本当に楽しみにしています。また、村人も本を借りに来ることが多く、大変喜んでいます。
- ・体育の道具、ボールやバトミントン、縄跳びなども授業以外の休み時間にとても楽しんで使っています。
- ・そのため、昨年度は、退学者も少なく、37名の6年生の内35名が中学校へ進学できました。（約95%）

- ・しかし、今年は、洪水の影響で、経済的に大変になり、家の手伝いをする子も増え、学校を退学する生徒が多くなると思うとのことでした。

3、 校長先生からの要望

- ・洪水の影響での要望は、特にありませんでした。
- ・図書室の充実についての要望がありました。
 - (1) 床に子どもたちが座って読めるように、ビニール製のマットのようなものを敷いてほしい。
 - (2) 村人や子どもたちがもっと本を読めるよう、本の増冊をお願いしたい。
 - (3) 体育で使用するボール、バドミントン、縄跳び等の道具の支援を昨年してもらったが、子どもたちが毎回、喜んで使っているため古くなって使えなくなったので、新しい物を購入してほしい。
 - (4) 子どもたちが外で遊べる遊具、滑り台やブランコなどを支援してほしい。
(カンボジアには、田舎には日本と違い公園のようなものがなく、子どもたちが遊具で遊ぶことが無い。学校等に遊具が設置されると、子どもの学校へ通う出席率もよくなる傾向がある。理由は、学校に来ればその遊具で遊べるからである。)

4、 調整員の感想

- ・10月に開校1年後視察に訪れようと予定していましたが、今年の大洪水の影響で、学校までの道と学校自体が浸水していて、視察に行くのは難しいとの連絡を受けました。そのため、11月に入って水が引くのを待って、視察に行くことができました。
- ・しかし、11月の中旬になってようやく学校を再開できたということで、私たちが訪れた際には、まだ教室の中の清掃などが終わっていない状態でした。
- ・幸い、トゥールチャン小学校は、洪水の水による校舎の影響がほとんどなく安心しました。
- ・私たちが訪れた時には、たくさん子どもたちが楽しそうに図書室で本を読んでいた。村には教科書以外の本がないので、こういった学校の中の図書室はとても貴重な存在であることを再認識いたしました。
- ・図書室の床に敷いて子どもたちが本を読めるようにと、ござ（マット）を4枚提供していましたが、洪水の影響でしまいこんでいたのと、それだけでは、たくさんいる子どもたちが座って本を読むことが難しいことが分かりました。
- ・校長先生からの要望にあるように、床にビニール製のマットなどをひくと、子どもたちが図書室の中のどこにでも座って本を読むことができるなと感じました。
- ・トイレもきれいに掃除している様子を知って、とても嬉しく感じました。
- ・校舎も特に問題ありませんでした。

5、 写真



穴があいている道路



避難していた村人の様子



橋の先はまだ水が引いていなかった



水が引いていなかったすぐ先の道路



洪水のため田んぼがだめになってしまった



図書館棟全体の様子



洪水のときは、階段の3段目のところまで水がきていた。



ボートの先があたり削れた箇所



水は、校舎の一番下のところまできていた



図書室の中の様子



教員室の中の様子



トイレの様子



きれいに掃除をしているのが分かる



本棚の様子



仲良く本を読む様子



熱心に本を読む様子



楽しそうに本を読む様子



声を出して本を読んでいる様子



本棚から本を選んでいる様子



1冊の本をみんなで仲良く本を読む様子



図書室全体の様子

以上